

～ 釜石キッズラグビー国際交流プログラム “KAMAISHI KIDS TRY 2022” 資料 ～

2022開催の記録

1. プログラムの実施内容

2. 今後の予定 ～フォロー活動、展開企画～

【参考1】KKTの展開方向について ～連携協業による成果の拡大～

《記録；写真集》

《記録；渉外・広報》

《記録；コロナ対策》

2022年10月

一般社団法人 子どもスポーツ国際交流協会

2022開催の記録

1. プログラムの実施内容

■ 活動の趣旨

- 趣旨は不変。
トライアル、仮説検証の積み重ね。
- 3回目のリアル開催(釜石に集って活動)。
初回から5年が経過。
4回目の開催(2021年のオンライン開催を含む)。

1. 活動の趣旨

ここは不変 (3 年試行/トライし見直しも)

“ラグビーのまち釜石”の鶴住居地区で、子どもを中心とした国内外の人々との交流の場をスポーツを介して創り、子どもたちの成長（異文化交流、防災学習等）やまちの活性化（小中学校を舞台としたイベント実施、つながり人口の増大、復興と継承の営み等）の一助にしたいと考えています。地域に根ざした持続的な活動とすることで、鶴住居地区がスポーツのまちとして発展する礎を築き、連携や効果波及の分野や範囲をだんだんと拡大させていくことで、釜石市及び三陸沿岸域や岩手県の地方創生の原動力になることを目指します。

■ 実施の体制

- 釜石側運営のメイン組織は「かまいしDMC」に（三陸ひとつなぎ自然学校から変更）。
- 後援の釜石市は施設使用の便宜(うのスタ、荒天時の代替体育館の手配)、参加者募集の支援(4つの小学校にチラシ配布)を受ける。
※2022年度は、無償/割引提供ではない
- 岩手県からは物品提供あり（“岩手ラグビー県”の手提げ袋）。
新たに「釜石ラグビー応援団」の協力を得る。釜石シーウェイブスRFCとの連携は検討に留めた。

■ 参加者

- コロナ禍中及び宿泊施設の変更(山田町/陸中海岸青少年の家→根浜の民宿「前川」)も踏まえ、国内の参加地域は経験済みグループの熊本と後援関係者との繋がりがある広島に限定。
- コロナ禍の影響で岩手県内の小学生のみの参加とすることも想定し、釜石の参加者数は当初目標を多めの約30名としたが、根浜キャンプの収容数などから20名を目途に募集を開始。
応募状況をみて、予てから参加希望のあった福島グループを招くことに(自己保有のマイクロバスで来訪、土日みの参加)。
【実際の参加者】リアル参加_25名(釜石_6、熊本_5、広島_5、福島_9)、オンライン参加(台湾)_17名
コロナ感染/濃厚接触/交流感染懸念を理由に、申込者より8名減(釜石4、福島3、熊本1)。

■ プログラム内容

- プログラムの基本構成(3つの柱；キッズタグラグビー大会、国際交流イベント、体験学習イベント)は変えず実施。
コロナ禍中ゆえ、早い段階で台湾の来日は無し(オンライン参加)に決定。
- オンライン国際交流イベントは、事前の交流機会を設けた(プレイベント8/7(日) ※福島は不参加)。
大人が参加する体験学習イベント(漢方教室など)は実施を見送った。

2022開催の記録

1. プログラムの実施内容

■ プログラムのスケジュール

- **開催日**は国内各地から参加(移動日含め3～4日必要)しやすいように**8月**に。
(開催した8/26(金)～8/28(日)は釜石は2学期が始まっている)
- 熊本グループの参加が日曜日早朝まで(月曜日に始業式)となり、**熊本Gは金曜日の午前中に“海のアクティビティ”を体験**できるよう調整。
したがって他の子どもたち向けの“海のアクティビティ”は日曜日に移した。
“**オンライン国際交流**”と“**理科学体験交流**”をすべての子どもたちに参加してもらえるように**土曜日**に移した。
- “**防災学習(被災体験)**”は、熊本G及び広島G(金曜午後に釜石入り)向けに、**金曜午後に実施**した(釜石・福島の子どもたちは不参加)。

<調整後のプログラム>

<プログラム予定>

8/27(土)	1日目	8/28(日)	2日目
9:30	開会式	6:30	起床
10:00	タグラグビー大会①<うのスタ>	9:30	海のアクティビティ<根浜海岸>
14:00	オンライン国際交流 ～異文化を知る～	13:20	スタジアムツアー
15:40	理科学体験交流 ～知育菓子教室②～	14:00	タグラグビー大会②<うのスタ>
17:00	キャンプ ～BBQ、キャンプファイヤー～	16:00	閉会式

※ 熊本グループは8/25(木)～28(日)に、広島グループは8/26(金)～29(月)に、
福島グループは8/27(土)～28(日)に釜石に滞在予定。
8/26(金)に熊本・広島グループ向けに「防災学習」を実施する予定。

■ 2022のトライ

- 4回目の開催に当たり、ステップアップや実績の積み重ねの重点箇所、特徴づけるイベント/コンテンツを定め、企画準備～運営を進めた。
- KKT2022開催の力点(特徴、取り組みの重点)は、「**持続的な開催**」、「**釜石との連携強化**」、「**新たな試みへのトライ**」。
いずれも成果を得ている。

【2022開催の力点】 <※ 開催要綱2022 からの抜粋>

開催4回目の2022年度は、コロナ禍による制約が続くなかでの**持続的な開催**を考え、これまでに参加した地域の子どもたちが釜石に集まる場を設け、昨年度から始めた**オンラインによる国際交流**をレベルアップして開催します。また**釜石の地域活動を推進する諸団体との連携強化**を継続し、**新たな試み**(海のアクティビティの実施、キャンプ、RWC2019 釜石レガシーとの連携、タグラグビー大会のYouTube 配信など)にトライします。

- *「**持続的な開催**」 = 継続する；釜石を舞台とした開催の3回目(当初設計の枠組みでの試行実施の3年)地域の制約を越える；インターネットによる国際交流の強化(2回目、機能の強化)
- *「**釜石との連携強化**」 = 企画運営機能の強化、釜石へのシフト；**釜石ラグビー応援団**、かまいしDMC(2年度目)、釜石SW
- *「**新たな試み**」 = ①宿泊形態の変更(キャンプ)、②新コンテンツ(海のアクティビティ、キャンプファイヤー)、③計3回の交流(リアル&オンラインの相乗効果発揮)、④釜石R応援団連携、⑤その他

3. 2022年度の開催

3-1 活動名称・実施の体制

「持続的な開催」

- ✓ **継続する** (釜石を舞台とした開催の3回目)
- ✓ **地域の制約を越える** (インターネットによる国際交流の強化)

「釜石との連携強化」

- ✓ **企画運営機能の強化、釜石へのシフト**
 - ① かまいしDMC(2年度目)
 - ② 釜石ラグビー応援団
 - ③ 釜石シーウェイブス

「新たな試みへのトライ」

- ✓ **宿泊形態の変更** (キャンプ、民宿)
- ✓ **新コンテンツ** (海のアクティビティ、キャンプファイヤー)
- ✓ **計2回の交流** (リアル&オンラインの相乗効果発揮)
- ✓ その他 : **視察、参加地域の拡大**(福島)

2022開催の記録

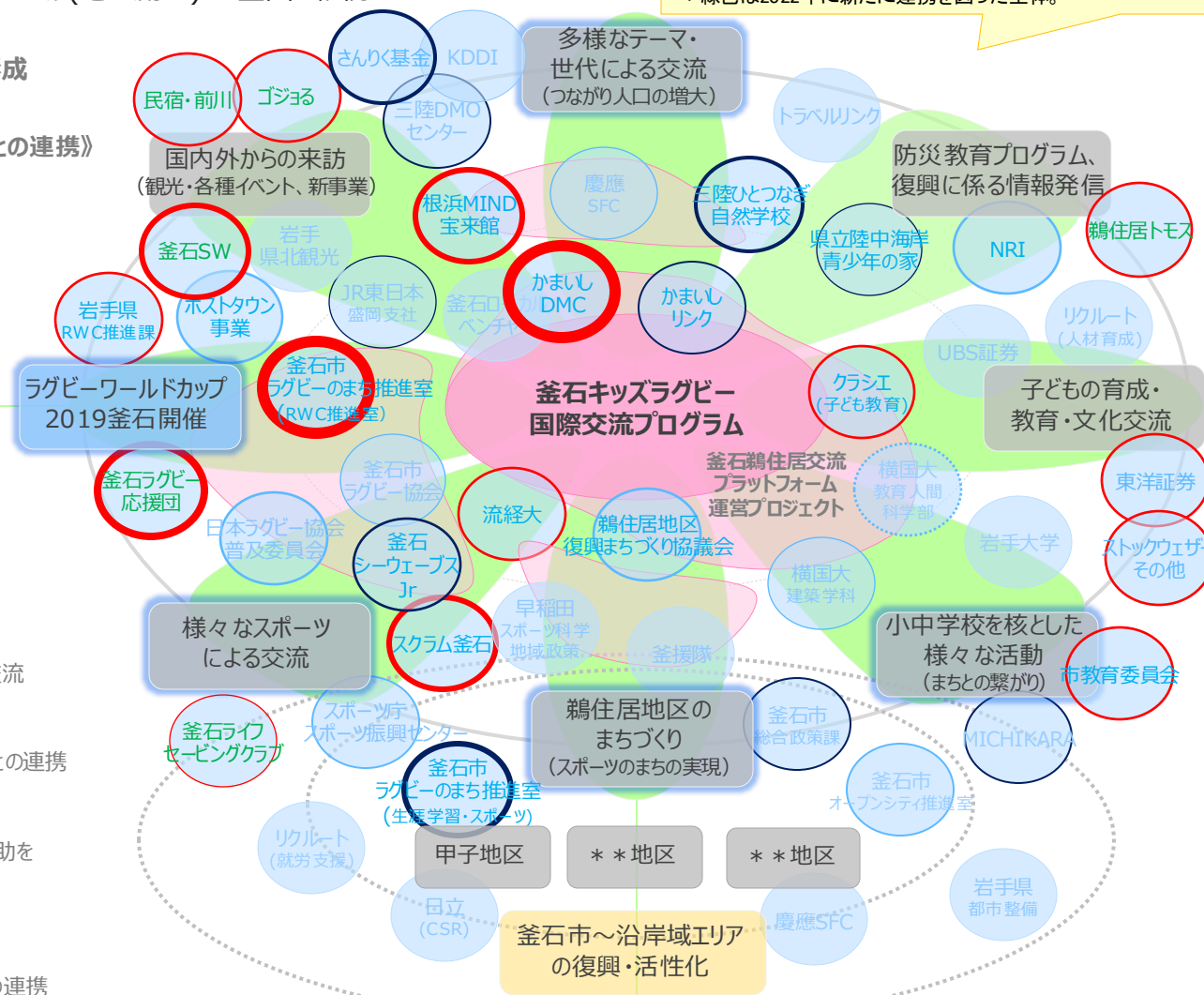
2. 今後の予定 ～フォロー活動、展開企画～

■ 今後の開催について

- KTTは当初想定の区切りの3回(実績・連携関係構築、仮説検証) のリアル開催を終えたところ。
これまでの実績・ノウハウをベースに、2023年以降の展開企画の具体化に入る。
- KSEでは“2024年の台湾開催”という案/目標を掲げている。

■ 当面のタスク

- 年内 : これまでの成果のまとめ、検証・評価
釜石市役所・釜石市の関係団体・協賛企業他への成果共有、今後の展開に関する協議
- 12～3月 : 第2フェーズ(2023～の3か年程度)の活動フレーム、2023年開催方針の設定
(企画運営体制の在り方、活動原資調達の想定、海外参加の有無、
コンテンツ・対象の拡大可否、新たな重点連携主体検討などを含む)
開催プランの検討
(複数案、時期・場所・募集方法の仮プラン設定作成など)
- 随時 : 連携/協力主体へのコンタクト、協議



《記録；写真集》“KAMAISHI KIDS TRY 2022”の記録 (3/8)

● 8/26(金)_午後から広島グループが釜石入り、防災学習

熊本グループの海のアクティビティ



気温低めでウェットスーツ着用に
(降水確率90%が外れ終日曇り)



シーカヤック・SUP・シュノーケリング



防災学習/被災体験
(熊本・広島グループ、鶴住居トモス)



トモス・佐々学さん



小中学生が学校(現うのスタ)から率先避難した道 “津波てんでんこ”

視察者(九州連携)の三陸ツアー

釜石駅・ラグビーカフェ～松倉～大槌町
(おしゃっち、蓬莱島、東大-大槌沿岸センター)
“ひょっこりひょうたん島モデルの小島”の対岸が根浜



視察者(協賛企業・協力者-KSE)懇親会
釜石市街「よしよし」「鬼灯」



《記録；写真集》“KAMAISHI KIDS TRY 2022”の記録 (4/8)

- 8/27(土)_釜石・福島の子どもたちが合流し開会式、
うのスタにて タグラグビー大会①、オンライン国際交流、地域菓子教室® ～

受付～開会式



KKTのTシャツ、ホワイトとライトブルー

台湾と釜石をオンラインで繋ぎ国際交流



タグラグビー大会(1日目) と“大人のタグラグビー”



「知育菓子教室®」クラシエ提供



根浜「宝来館」の女将 岩崎昭子さんのお話し
(被災体験、ラグビーW杯開催、根浜の将来)
視察者、初参加の学生スタッフに向けて…



台湾の子どもたちとのコミュニケーション、異文化体験



うのスタ3階ラウンジで “理化学体験交流”

《記録；写真集》“KAMAISHI KIDS TRY 2022”の記録 (5/8)

● 8/27(土)_夕刻から釜石・熊本・広島・福島の子どもたちでキャンプ(BBQ、キャンプファイヤー/花火)

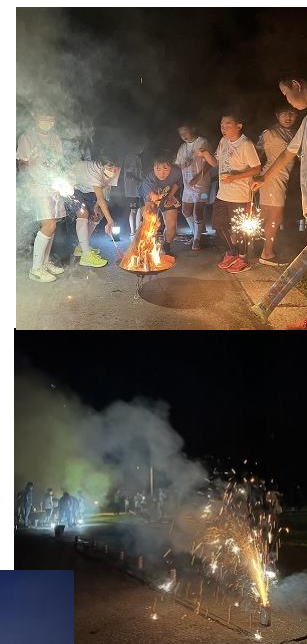
根浜シーサイドでキャンプ



釜石ラグビー応援団さんの差し入れ“ホタテ貝”、
釜石シーウェイブス美崎さんから購入の“椎茸”

焼き手は、かまいしDMCさん・ゴジョるさんとスタッフ・視察者

夏の花火



キャンプファイヤー



各地域代表による“点火式”（「ゴジョる」さんの薪と進行）



根浜の夜 焚火、花火・・・ このあと子どもたちがシャワーを浴びる頃から雨が降り出し、未明には激しく

テント泊



2022開催の記録

《記録；写真集》“KAMAISHI KIDS TRY 2022”の記録 (6/8)

● 8/28(日)_早朝に熊本グループが帰路へ、午前中は雨中での海のアクティビティ

キャンプの朝ごはん、根浜の海に入る準備



前川のおにぎり

体温チェック、
ウェットスーツの着替えは大変・・・

海のアクティビティ、釜石・広島・福島グループ
(シーカヤック、SUP、シュノーケリング、ウェールズ号、水上バイク)



ウェールズ号(震災後届けられたコンテナ
収容型救命艇、「根浜MIND」が水難
救助の人材育成事業を展開)



早朝、熊本グループを見送り



フライキ(富来旗)
はためき

視察者・釜石ツアー



鉄の歴史館～魚河岸テラス
～ミッフィーカフェ・ラグビーカフェ

スタッフ/引率者も子どもたちに交じり体験！ ライフガード4人に見守られ(点呼なし)



《記録 ; 写真集》 “KAMAISHI KIDS TRY 2022”の記録 (7/8)

● 8/28(日)_午後からスタジアムツアー ～ タグラグビー大会② ～ 閉会式

RWC2019レガシーのスタジアムツアー
(Kamaishi Unosumai Memorial Stadium)

タグラグビー大会(2日目)



釜石市スポーツ推進課
ラグビーのまち推進係_佐伯さんのお話
に聞き入る子どもたち
スタジアム建設の説明は石山さん



閉会式 ～ 釜石・福島・広島の子どもたちはそれぞれに・・・



閉会式の頃には薄日も差し始め・・・

釜石の子どもたちは帰宅、福島グループはバスで帰路へ
(手提げバッグは岩手県文化スポーツ部さん提供)



協賛企業の視察の皆さんは新花巻駅へ
かまいしDMCさんによる見送りは
KKT2022タオルを掲げ



子どもたち満足の「前川」のごはん
一人ひとりの“感想発表”も
ラグビースクールのトレーニング!?

《記録；写真集》“KAMAISHI KIDS TRY 2022”の記録 (8/8)

● 8/29(月)_広島グループ帰路に、スタッフ撤収/花巻でミーティング

最後の広島グループが帰る日は快晴！
お世話になった根浜海岸と民宿「前川」に感謝とお別れ



日曜夜から快晴!! しかも27日が新月！
根浜の天の川 (iPhone13 ナイトモード10s露光)



朝食後に、広島グループがJR新花巻駅へ

花巻市/マルカンビル大食堂にてスタッフミーティング・・・
ソウルフードで憩いのひと時、お疲れさま



流通経済大スタッフはこれまでより少なく3人、でも強力でした



夜に広島到着の報告あり、これにてプログラムを完了

《記録；渉外・広報》 募集・広報のツール、情報発信

■ 情報発信（パブリシティ結果）

TV : テレビ岩手「ニュース プラス1 いゆて」 8/29
NHK水戸「ひば6」 9/8
(※三陸ブロードネットはコロナ禍により取材取りやめ)



■ その他

(ノベルティ、参加者向け資料)



2022ノベルティ 涼感マフラータオル



「ひば6」



新たに白色を制作



2022年の協賛企業ロゴシールを貼り替え

[illegible]

参加者向けの「しおり」
(プログラム内容・日程、持ち物、
国際交流の情報を掲載)

《記録；渉外・広報》 KKT・KSEの説明ツール

■ KKT・KSEに係る外部への説明、情報発信

- ニュースリリース

(岩手県内TV局・新聞社、NHK報道部アナウンサー等へ送付)

《ニュースリリース》



世界中に友だちをつくる日。" KAMAISHI KIDS TRY "

3年振りに開催！夏休みの最後に釜石に子どもたちが集い、うのスタでのタグラグビー大会、三陸の自然文化体験、震災学習で交流します

一般社団法人子どもスポーツ国際交流協会は、2022 年 8 月の夏休みの終わりに『釜石キッズトライ 2022』を開催します。

釜石鶴住居復興スタジアム（以下「うのスタ」）でのラグビー大会や三陸の自然文化体験イベントにより、熊本・広島・福島・釜石子どもたちの交流を図ります。

コロナ禍で来日が困難な台湾の子どもたちは、オンラインでうのスタにいる日本の子どもたちとの国際交流イベントに参加します。

『釜石キッズトライ』は2018年夏にスタートし、今回は第4回、釜石に子どもたちが集っての開催は3年度目となります（昨年の第3回はオンラインによる国際交流イベントを実施）。

「ラグビーのまち釜石」の鶴住居地区で、子どもを中心とした国内外の人々との交流の場をスポーツを介して創り、子どもたちの成長やまちの活性化（つながり人口の増大、復興と継承の営み等）の一助にしたいと考えています。

この夏の開催は、コロナ禍による制約が続くなか、より安全な開催形態を考え、現地で

プログラムの詳細や過去の開催概要については資料をご覧ください。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ

一般社団法人子どもスポーツ国際交流協会

向山 昌利 (代表理事) info@tkse.org

濱島 幸生 (特任理事・広報担当) yukio.hamashima@gmail.com



《記録 ; コロナ対策》

■ 新型コロナ“第7波”のなか、対策を十分に施し準備及び開催運営に当たった。

- コロナ対策に係る取り組み : **運営ルール・基準を策定**し、関係者に周知し**対応を依頼**。

＜運営ルール、基準＞

- KKT2022_COVID-19に関する対応について : 本プログラムのコロナ対応を示す。
「ガイドライン(日ラグ協発第21-349号)」他の既存ガイドラインの遵守要請を含む。
- **KKT開催に関する判断基準** : 開催に係る判断の責任者/時期/基準(新型コロナウィルス、気象状況)を示す。
- KKT2022_新型コロナウィルス感染症対策 参加者名簿 : 主催者にて参加者を把握管理するための資料
(主催者にて保管)

KAMAISHI KIDS TRY 開催に関する判断基準

2022/08/01

子どもスポーツ国際交流協会

①判断責任者

KKT運営ゲームをまとめる子どもスポーツ国際交流協会が、クラシエ、釜石市、釜石DMC、他都市リーダーとの議論を経て決定する。

②判断時期

該当都市参加者出発時までの間

③判断基準

【新型コロナウィルス】

- 1) 釜石市が「緊急事態宣言発令地域及びまん延防止等重点措置」、もしくはそれに類する発令地域となった場合は開催不可。釜石市での開催が不可となった場合は、新型コロナウィルス感染状況に鑑みて、釜石市在住者のみでの交流会の開催を判断責任者間で検討・決定する。
- 2) 他都市からの参加については、次の通りである。
 - ・参加都市が「緊急事態宣言発令地域及びまん延防止等重点措置」、もしくはそれに類する発令地域となった場合は、当該都市からの参加は不可。
 - ・参加都市が「緊急事態宣言発令地域及びまん延防止等重点措置」、もしくはそれに類する発令地域ではない場合は、基本的に他都市からの参加は可。ただし、他都市からの子どもたちの参加が、釜石市の子どもの参加を妨げる可能性がある場合は、関係者の議論によって他都市からの参加を断念する場合もある。また、他都市からの参加者の希望によって参加が見送られる場合もある。

【気象状況】

適宜気象状況等に鑑みながら、参加者の安全を第一に、判断責任者間で検討・決定する。

2022年7月1日
子どもスポーツ国際交流協会

釜石キッズトライ 2022 COVID-19 に関する対応について

1. 本文書について
 - コロナ禍におけるスポーツイベントを開催するにあたり、地域の流行状況や保健医療体制の状況を踏まえ、参加者・取り巻く者・地域の関係者のリスクをゼロではなくても一定の範囲のなかにマネジメントすることが重要である。
 - 既存のガイドライン等を理解し遵守することは前提となる。したがって、「釜石キッズトライ 2022」に参加を希望する参加者は以下のガイドラインを遵守することを条件とする。
 - ・(通達) 新型コロナウィルス感染拡大への注意喚起 (日ラグ協発第 21-349 号)
 - ・「中学生以下の行事等の「注意事項」に関する協力をお願い(改定 II 版)」(2022.01.26)
 - 本文書は本大会の特性や現下の状況を踏まえ、上記のガイドラインでカバーされていない領域の対応や当該大会の特有の対応を示すとともに、自律的かつ地域と調和したリスクマネジメントを行うために子どもスポーツ国際交流協会が策定したものである。

2. 用語

主催者	子どもスポーツ国際交流協会
主催者運営スタッフ	主催者から運営支援を依頼された者
大会参加者	本イベントに参加する参加者は、事前に登録した者
観客	保護者、家族、本大会登録以外の者(一般観客を含む)
会場内	参加者待機場所を含むエリアのこと。観客席は含まない

3. 本大会の特性

- 大会実施日: 8/27 (土)、8/28 (日)
- 参加者 (8/27 (土)) (横浜シーサイド)
 - ・参加者: 小学生 5.6 年生、スタッフ、総数約 50 名
- 参加者 (8/28 (日)) (駒住居復興スタジアム)
 - ・参加選手: 小学生 5.6 年生、スタッフ、総数約 50 名
 - ・観戦者: 参加選手保護者等約 30 名
- イベント会場・環境
 - ・(8/27) 横浜シーサイド
 - ・(8/28) 駒住居復興スタジアム
- 地域の感染状況 (7/1 時点)¹
 - ・岩手県は新規感染者数が 300 人/日程度で推移しており、この 1 週間は増加傾向にある。

¹ 岩手県 HP: 岩手県 - 岩手県新型コロナウィルス感染症関連情報 (pref.iwate.jp)

釜石キッズトライ2022 新型コロナウィルス感染症対策 参加者名簿				
利用日 令和 4年 8月 27日 (土曜日)				
利用者名簿				
	氏名	年齢	電話番号	住所
				当日の体温
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

◇利用者名簿は確認後返却いたしますので必ず保存(最低1カ月)してください。

4. リスクアセスメント
 - ・地域の流行状況に関しては、国内では 7 月に入り、岩手県釜石市においては 1 日一桁台で推移する。
 - ・他のイベントと比べると参加人数も少なく(参加者数も少ない)、並びにトイレ及び関係者待機場所といった密集空間が少なく、かつ、参加者の年齢層も低く、感染リスクが低減する可能性がある。
 - ・複数の地域や学校の関係者が混ざってしまうというリスクがあるが、一方で一般の商業イベントと比較すると、人数の規模が小規模であり、家族が多いこと、指示に従って行動しやすいこと、感染が可能な状況に置かれたりしないこと、など、感染リスクを低減させる要素がある。
 - ・これらを踏まえて以下の文書を参考にするとともに、③に示されている内容を鑑み、本大会は許容可能な範囲のリスクにおおまかに抑えられると判断される。

- ① 高校生のスポーツ大会における新型コロナウィルス感染症のクラスター発生防止に関する提言(国立感染症研究所 2021 年 8 月 31 日時点)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-mcov/10626-covid19-20.html>
- ② スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン【令和 3 年 11 月 5 日更新版】
<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>
- ③ 釜石県ウェブサイト資料: イベントの開催制限等について
<https://pref.iwate.jp/>

- ・一方で、大会 2 日(7/27、7/28)開催であり、本イベントが感染拡大のきっかけとなることは、参加者及び関係者等が罹患することは十分あるので、感染者が発生したうえでイベントを継続(または中止)するリスクを低減しておくこととする。(クラスターが発生した場合は事後の検証を行うこととする。)

5. 実施事項・留意点等

- ① イベント開催の作成及び提出
 - ・イベント参加者は、主催者に「釜石キッズ 2022 参加における遵守事項(健康チェックシート)」を提出する。

- ② COVID 対策担当者の選任
 - ・主催者は子どもスポーツ国際交流協会役員の中から COVID 対策担当者を、COVID 対策担当者は親戚を担任とする。

- ③ 参加者の検温等
 - ・参加者は開会前(朝食前)に参加者の検温を実施する。検温の結果、熱がある等の自覚症状・他覚症状がある場合は検定を中止し、検定を実施しない。

- ④ マスクの着用
 - ・参加者において、活動中はマスク着用が望ましいが、個別の事情や熱中症のリスクなどを踏まえて判断すること(野外などの解放された環境であれば、着用しないこともありうる)。
- ⑤ イベント進行中の消毒及び給水について
 - ・参加者はイベント開始前及びイベント終了後にアルコール消毒をおこなう。尚、アルコール消毒は主催者が用意する。
 - ・また、参加者給水のペットボトル(水筒)は各個人専用とし、共有での使用は行わないこと。
- ⑥ その他
 - ・マスクを外す際には会話を控え、会話はマスクを着用すること。
 - ・食事の際は、食前に必ずアルコール消毒をし、主催者側及び各個人が運搬したものを食し、食事の共有は行わないこと。また、食事の際は原則、最小限とし、会話は食事の後にマスクを着用の上で会話すること。

- 6. クラシエマネジメント
 - ・新型コロナウイルス感染症対策特別措置法に基づく措置などが地域に発生した場合には速やかに本文書を見直す。また、地域の流行状況等にあわせて見直しを行う。
 - ・イベント開催日にイベント会場等でのなんらかの体調不良を訴えたり発熱した場合には、主催者側が検査の受検や受診を勧誘する。複数かつ複数(一定以上の)の体調不良が発生した場合は、集団食中毒や環境要因の発生の可能性もあることから、イベントの中止を検討する。
 - ・イベント期間中に新型コロナウイルス感染症を患えたら感染源にイベント参加者、主催者運営スタッフが関与したことを察知したときには、主催者に連絡し、主催者は、大会の継続の可否、リソースの確保、関係者の扱い、情報提供や注意喚起等を実施し実施する。

以上

「熊本BA.5対策強化宣言」が8/2に発出

→ この中の「子どもを守る対策」>「教職員、保育士のワクチン接種」を参考にして、KKTスタッフ/視察者に対してワクチン接種の確認を実施した(参加3日以内のPCR/抗原検査の実施に加えて)

2022開催の記録

《記録 ; コロナ対策》

＜参加者に提示を求めた資料＞

- KKT2022 参加における**遵守事項 兼 確認書** : 遵守事項を確認した旨を主催者に伝える書類。
- 健康チェックシート : 参加日の時点での健康状態を主催者に申告する書類。

＜参加者に記載及び保管を依頼した資料＞

- コロナ自己診断コンディションチェックシート : 参加日より前の2週間の健康状態を記録する用紙（提出不要）

2022年7月1日
子どもスポーツ国際交流協会

釜石キッズトライ 2022 参加における遵守事項兼確認書

○以下の事項に該当する場合は、大会参加及び観戦を見合わせてください。

- ・イベント当日会場入りに検温を実施し、体温が37.5℃以上の者
- ・過去 48 時間（2日間）以内から現在までに発熱、咽頭痛、呼吸器症状、倦怠感、頭痛、消化器症状、鼻汁、味覚異常、嗅覚異常等を含む体調不良のある者
- ・PCR 等検査陽性歴がある者のうち行動制限が解除されていない者
- ・濃厚接触者等として行動制限の解除がされていない者

○イベント参加者はマスク着用が望ましいが、熱中症対策の観点からマスクの着用は個別の事情を踏まえて判断させていただきます。（視察者は常時マスク着用）

○ソーシャルディスタンスに留意（できるだけ2m以上）してください。

○こまめな手洗い、手指消毒を心掛けてください。

○視察中に大きな声での会話、応援はご遠慮ください。

○感染防止のため、主催者が求めた措置や指示に従ってください。

○イベント期間中（8/27、8/28）及びイベント終了後（おおむね7日以内）参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会主催者に報告を行い主催者側の指示に従ってください。

○参加者は、名前、電話番号、当日の体温を把握し、主催者指定の名簿へ記載してください。また、主催者が1ヶ月保存し施設管理者等からの求めに応じて書面を提示する場合があることを承諾してください。

上記内容を確認、承諾いたしました。

※署名は参加者および保護者が記載願います。 令和 年 月 日

署名

連絡先（TEL）

釜石キッズトライ2022 コンディションチェックシート（参加者用）												
氏名												
日	時	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月
検温（37.5度以上で下段自主隔離要件確認）	℃			℃			℃			℃		
強い咽頭痛・鼻詰まりがある		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい
味覚・嗅覚に違和感がある		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい
風邪の症状がある（せき、くしゃみ、のどの痛み）		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい
腹痛や下痢をしている		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい
吐き気がする		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい
食欲が低下している		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい
頭痛がある		はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい

自主隔離の目安（下記の★の記載に該当する場合にはCOVID-19担当者に報告／かかりつけ医を受診すること）			
★ 37.5度以上の熱がある場合			
★主項目1項目・ほか11項目以上の項目に該当する場合	主項目 →	強い咽頭痛	鼻詰まり・鼻汁
★主項目3項目が認められる場合	副項目 →	37.5℃以上の発熱	咳・くしゃみ・鼻水

子どもスポーツ国際交流協会 健康チェックシート			
本健康チェックシートは、子供スポーツ国際交流協会主管の KAMAISHI KIDS TRY 2022 において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者（児童・引率者・スタッフ他）の健康状態を確認することを目的としています。			
本健康チェックシートに記入いただいた個人情報については、当子どもスポーツ国際交流協会が適切に取り扱い、参加者の健康状態の把握、会場可否の判断及び必要な連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。ただし、イベント中において感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合には、必要な範囲で保健所等に提供することがあります。			
◎基本情報			
ふりがな	年齢（ ）	学校名等：	
住所	電話番号（生徒の場合は、保護者の電話番号）		
区分（○で囲む）	1 児童（参加者）	2 引率者	3 スタッフ 4 その他
イベント当日の体温			
度 分			
◎大会当日の健康状態 ※該当する場合には「✓」を記入してください。 アからクの全ての項目に「✓」の記入がない場合には参加できません。			
ア	平熱を超える発熱がない	オ	体が重く感じる、疲れやすい等がない
イ	咳（せき）、のどの痛みなどの風邪症状がない	カ	新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない
ウ	だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない	キ	同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない
エ	嗅覚や味覚の異常がない	ク	過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない
◎大会2週間前からの健康状態 ※該当する場合には「✓」を記入してください。			
(ア) 上記アからクの中で該当する			
(イ) 上記(ア)以外の場合、具体的な内容を記載してください（例：7日前から2日間発熱やのどの痛み）			
※本健康チェックシートは、協会が1か月保管すること。			

